

75 鬼の家の便所

兼城の御嶽に男が住んでるわけさ。女はまた別々だ。これがあんまり、鬼になってですね、悪いことする。これ、動物を食べたりする。この姉さんが、これどうにかできないといかんと、こつち見にきたら、子どもを鍋にいっぱい炊いてあるそうですよ。姉さんは、これはもう大変だから、死ねないから、逃げるわけさ。自分も殺されるからといってね。この姉さん、逃げることができない。

「小便行くから」と言つて、小便に行くと、腕にですね、縄をつけて、それを引っ張ったわけさ。

ところが向こうに、逃げたらどうするかといったら、姉さんは、ムーチャーね、自分が食べるのはお餅、作つて。また、この男は鉄を、鉄のを。女はおいしい餅を食べて。それから下出してね。こつちをこう出して。

「こりゃ何か」と聞いたら、

「あなたを食べる穴だ」と言つた。

類話

字糸洲

神里カマ

字摩文仁

伊集盛亀

